長万部高校の現状と 今後に

保は必須となります。 次年度10人以上の入学生の確 地域連携校としての存在意義 の低下です。学校存続に向け 今後も、 地元生徒から選ば

今年度の入学生は7人という ら5年連続で20人未満であり 下表のとおり、

令和3年度か

となります。入学生の数は、

再編整備

(募集停止)の対象

本校への進学率の低さであり

続で20人未満となった場合、 校配置計画において、2年連 北海道教育委員会の高等学

長万部高校の現状

再編整備を留保されている状

(留保4年)ですが、2年

本校は、

地域連携校として

(各年度5月1日現在)

長万部高校入学者数の推移 令和元年度 区 分 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度 入 学 者 数 33 20 19 13 17 12 7 中学校か 5 長万部 6 15 9 11 10 14 10 2 3 3 2 中 学 校 18 11 8 の か 長万部中学校卒業者数 30 36 28 28 33 30 32 長万部中学校からの進学率(%) 41.7 32.1 39.3 33.3 42.4 33.3 15.6

ければ、いつ募集停止になっ

①給付奨学金:授業料の年額

相当額の2分の1を給付

②貸付奨学金:授業料の年額

相当額の2分の1以内を貸

を実施しています。

入学または在学中の学生に対 公立大学又は東京理科大学に

長万部高校を卒業して、

玉

して、奨学金の給付及び貸与

てもおかしくない状況は続き

れ、入学生を20人確保できな

制服購入費補助

入費を補助しています。 担軽減を目的として、 入学する生徒の保護者の負 制服購

長万部高校への支援策

が重要です。

校として、長万部高校の存在

スクールバスの利用

童生徒のためにも、

地域の学

付 (無利子)

地域に暮らすこれからの児

連続10人未満となった場合に

は再編整備となります。

最大の課題は、

地元生徒の

を行っております。 の入学者確保のため各種支援 現在、 町として長万部高校



見学旅行の様子

意義について考え続けること ①黒松内方面の生徒へ部活動 ②JR通学の生徒に対して、 ております。 長万部駅から学校までス 後にスクールバスを運行し クールバスを運行しており

③見学旅行、 上を図っております。 担の軽減と生徒の利便性向 利用することで保護者の負 内活動等にスクールバスを 宿泊研修及び町

通学費補助

定期運賃を補助しています。 負担軽減を目的として、 Rを利用する生徒の保護者の 奨学金 高校への入学手段としてJ J R

• 0

長万部高校 Instagram

貸切バス代が不要となり保 それぞれ5千円程度) 護者負担の軽減を図ってい これにより従来必要となる 宿泊研修、バス遠足で (見学旅行で2万程

育を実施できるよう支援して

>キャリア教育支援事業補助金

キャリア教育支援補助金を

充実したキャリア教

*給食の提供 小学校・中学校に提供して

いる給食を高校にも提供して

おります。 食費はすべて無償化されまし なお、令和7年10月より給

▼長万部高校の卒業生1名を 長万部町役場への就職枠 ております。 (校長推薦枠)として用意し

めの支援をしております。 給付し、進路実現を目指すた おります。 検定料を割引しております。 教育連携事業補助金 学力向上支援事業補助金 教育連携事業補助金を給付 学力向上支援事業補助金を 英語検定、漢字検定等の

長万部高校PR動画の視聴について

文化祭で上映された高校生が作成した PR動画はYouTubeで配信しています。

学校祭の様子

ードまたはURL(https://youtu. be/D D4x15R7E4)から視聴できます。

YouTube



皆様から頂いた意見

(長万部

②これからの長万部高校 力ある長万部高校にするた (魅

なりました。

れる理由として多い結果と 達を作りたいなどが考えら

高校に関する 地域

地域懇談会」が開催されまし にて、「長万部高校に関する 10月28日伙、 福祉センター

ていることを広く理解しても 停止」と成り得る危機的状況 に魅力ある高校づくりを進め であること、生徒確保のため に長万部高校が「生徒の募集 この懇談会は、地域の方々

見やアイデアなどをいただき ともに考え、たくさんのご意 今後の長万部高校の在り方を 加者全員で意見交換を行い、 また、懇談会後半では、参 ました。 らうことを目的として行われ

た。 ど、約120名が参加しまし 会委員、そして地域住民な TA、同窓会、学校運営協議 体、長万部高校の教職員やP (教職員、PTA)、関係団 当日は、小・中学校関係者

生徒の確保などの意見が多 連携した取組、町外からの 推薦の周知、高校生の活動 の意見がありました。 地域連携の強化、理科大と をPR、何かに特化する、 め)として、大学の指定校 く、そのほかにもたくさん

高校をつくるため参考とさせ で情報共有を図り、 ていただきます。 皆様からいただいたご意見 高校関係者と教育委員会 魅力ある

学力問題、長万部以外の友 ど)として、部活動問題 高校への進学しない理由な

